

<b>令和6年度 指定管理者施設管理評価シート</b>			<b>部課名</b>	教育委員会事務局生涯学習課	
<b>施設名称</b>	16	東京都台東区立今戸社会教育館	<b>指定管理者</b>	JN共同事業体	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		<b>指定期間</b>	R4.4.1	～ R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区今戸2-26-12 今戸住宅11階建2階 待乳保育園併設 [規模] 延床面積527㎡ SRC造 ホール(50名)、第1会議室(30名)、第2会議室(40名)、和室(30名)
(3)	[委託事業] ①社会教育センターの管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 開館日：火～日曜：午前9:00～午後10:00 月曜：午後1:00～午後10:00 休館日：国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 6名 (内 訳) 担当マネージャー兼教育主任1、事業担当1、受付・庶務4  (前年増減) 1名減(受付・庶務)

2. 予算決算		R4予算	R4決算	R5予算	R5決算
収入	委託料(指定管理料)	20,143,000	20,161,819	20,884,000	21,011,000
	利用料金収入	1,342,000	1,256,370	1,342,000	1,301,870
	その他収入( )	0	0	0	0
	計	21,485,000	21,418,189	22,226,000	22,312,870
支出	人件費	16,315,000	16,317,782	16,535,000	14,335,259
	光熱水費	1,551,000	1,972,338	2,040,000	1,681,797
	維持管理費(委託料・賃借料)	2,617,000	2,562,640	2,649,000	2,591,961
	修繕費	102,000	0	102,000	194,436
	事業費	0	0	0	0
	その他支出( 消耗品や印刷製本費、保険料など )	900,000	399,622	900,000	1,281,049
計	21,485,000	21,252,382	22,226,000	20,084,502	
収支			165,807		2,228,368

3. 活動指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間開館日数	日	342	330	344	345
自主事業等講座	講座	14	13	9	12

4. 成果指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
利用率	%	36.0	33.0	34.1	34.4
利用人数	人	16,000	9,644	13,287	14,004

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況	
光熱水費の節約に努めた結果、支出全体が前年度額及び予算額を下回ることができた。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令等を遵守して運営されている。事業計画書、事業報告書等は適正に作成され、遅延なく提出されている。施設設備の故障があった際は、速やかに報告、対応がなされ、適正な管理運営ができています。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	窓口用タブレットを常設し、施設の情報提供や相談業務を行った。ホームページ・広報誌、デジタルサイネージ等を活用し、施設情報をタイムリーに見やすく提供することができた。自主事業の参加者については周知の工夫が必要である。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備の不具合を把握し、適切な維持管理が行われている。施設管理責任者と設備管理員で巡回を行い、危険個所の改善を図った。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	参加者層を意識した企画により多くの講座参加者を得ることができ、その後のサークル発足に繋げることができている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用料金収入については前年度より増加し、ほぼ予算通りとなっている。利用状況に合わせた空調設備の管理等により省エネ対策を進め、光熱水費の減となった。
(6) 優れた取組み 《加点点目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 98 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>区境に近いという立地を活かし、近隣区周辺も含めた浮世絵から見る隅田川散歩等の講座を行っている。地域に根差した生涯学習を支援する取組みが評価される。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>前年度より利用料金収入は増加したが予算額には至っていないため、さらなる収入増加の工夫が必要である。</p>